

取得可能単位のご案内

単位受付

場所：シーガイアコンベンションセンター 2階 ホワイエ

日時：9月8日（金）7：45～17：45

9月9日（土）8：00～15：30

日本整形外科学会 認定スポーツ医資格継続単位

日本整形外科学会認定スポーツ医の方は、本学術集会で教育研修講演の受講申し込みをすると、自動的にスポーツ医資格継続単位が1単位取得できます。なお、教育研修講演を受講申し込みされない方は、本学術集会終了後に参加証明書（ネームカード）をコピーし、日本整形外科学会事務局にFAXしてください。

日本整形外科学会 教育研修講演単位

次ページのセッションは、日本整形外科学会教育研修講演単位が取得可能です（1講演 /1単位 /1,000円。上限は1日最大4単位まで、2日間で6単位まで）。規定以上に購入及び受講しても無効となりますのでご注意ください。

1. 申込方法

- 1) 単位受付にて本誌巻頭綴じ込みの「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、講演開始10分前までに受講料を添えてお申し込みください。
- 2) 教育研修講演単位取得には、必ず日本整形外科学会のIC会員カードをご持参ください。
※IC会員カードをお忘れの方には、仮カード発行窓口で仮IC会員カードを作っていただきます。ただし、作成には、保証金（2,000円）が必要となりますのでご了承ください。保証金は、お帰りの際に仮IC会員カードと引き換えに仮カード発行窓口で返金いたします。
※聴講は自由ですので、受講証明が必要でない方の受講は無料です。

2. 受講証明

- 1) 講演開始10分前から開始後10分までに、IC会員カードまたは仮IC会員カードを講演会場入口のカードリーダーにかざして出席登録を行ってください。10分を過ぎた場合、手続きが完了していない場合、途中退場された場合は、単位取得はできません。
※受講手続きを行った講演と実際に受講する講演が異なった場合は、講演会場入場時にIC会員カードまたは仮IC会員カードをカードリーダーにかざしますと、警告音が鳴り、単位取得ができませんのでご注意ください。
- 2) 学会終了から1週間程度で、日本整形外科学会ホームページの「単位振替システム」でご自身の取得状況を確認できます。IC会員カードまたは仮IC会員カードを利用して取得した単位は、自動的に整形外科専門医単位の小さな方の分野番号として付与されます（例：N1・N3・Rの選択肢があった場合、自動的にN1に入ります。）。他の分野番号への変更は、日本整形外科学会会員専用ページの「マイページ」⇒資格関連メニューの「単位振替システム」よりご変更ください。
- 3) 研修手帳をお持ちの方も、IC会員カードで出席確認を行うため、日本整形外科学会ホームページの会員専用ページの単位取得履歴に記録が残ります。このため、受講証明印を受ける必要はありません。該当する必要分野の必要ページに必要事項を記入し、受講証明印の欄に「会員カード」または「HP参照」と記入してください。更新時には、ホームページ上の取得履歴と照合いたします。

◆ご注意ください◆

2015年（平成27年）1月1日より、日本整形外科学会教育研修講演における単位取得が完全デジタル化されております。教育研修講演の単位取得にあたっては、IC会員カードが必要になりますので、必ずご持参ください。カードがお手元にない方は、日本整形外科学会事務局〈TEL：03-3816-3671〉までお問い合わせください。

※本会は現金決済のみとなります。クレジット機能はご使用いただけませんので、ご了承ください。

※受講料は、講演中止などの理由では払い戻しいたしません。また、受講取り消し、変更の手続きはできませんのでご注意ください。

※専門医必須分野

<p>1 整形外科基礎科学、2 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）、3 小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）、4 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）、5 骨・軟部腫瘍、6 リウマチ性疾患、感染症、7 脊椎・脊髄疾患、8 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）、9 肩甲帯・肩・肘関節疾患、10 手関節・手疾患（外傷を含む）、11 骨盤・股関節疾患、12 膝・足関節・足疾患、13 リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）、14-1 医療安全、14-2 感染対策、14-3 医療倫理、14-4 指導医講習会、保険医療講習会、臨床研究／臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（医療保健など）に関する講習会など、14-5 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4に当てはまらないもの</p>

3. 対象セッション

日時	会場	セッション名	演題名	演者		
9月8日(金)	8:30～9:30	第1会場	特別講演	オリンピックとスポーツ医・科学	川原 貴	
		第2会場	教育研修講演1	スポーツ参加と変形性関節症	松田 秀一	
	11:20～12:20	第2会場	招待講演2	Topic1: Highlight in the evolution of ACL surgery : Remnant preserved versus Non-remnant ACL Reconstruction Using Achilles Allograft Topic2: Arthroscopic Assisted Simultaneously ACL and PCL Reconstruction in Knee Dislocation	Churl Hong Chun	
	12:30～13:30	第1会場	ランチョンセミナー1	障害者の運動生理学上の特質 —健康寿命延伸のための運動指導でも応用出来る知見—	田島 文博	
		第2会場	ランチョンセミナー2	膝関節スポーツ外傷に起因する軟骨障害と骨切り術	岡崎 賢	
		第3会場	ランチョンセミナー3	スポーツに伴う関節軟骨傷害の病態と治療	内尾 祐司	
		第4会場	ランチョンセミナー4	アスリートの手関節、手指外傷と障害 —競技特性や選手の環境に配慮した治療、復帰支援—	中尾 悦宏	
	16:30～17:30	第1会場	招待講演1	The Approach to the Complex Knee: Alignment, Cartilage and Meniscus	Daniel C. Wascher	
	9月9日(土)	12:30～13:30	第1会場	ランチョンセミナー5	スポーツ愛好者における脊椎疾患の手術タイミング —抗凝固薬休薬も含めてのインフォームドコンセント—	富士 武史
			第2会場	ランチョンセミナー6	ラグーマンの膝スポーツ外傷	堀部 秀二
第3会場			ランチョンセミナー7	スポーツ外傷・障害におけるPRP療法の基礎と実践 —病態に応じたPRPの使い分けの時代へ—	齋田 良知	
第4会場			ランチョンセミナー8	自家腱ハイブリッド代用材料を用いた膝靭帯再建術：基礎と臨床	近藤 英司	
13:40～14:40		第1会場	教育研修講演2	脊椎領域におけるスポーツ医学の最近の話題	山崎 正志	
		第2会場	招待講演3	The Paralympic Athlete –Common Performance Issues	Vicky Goosey-Tolfrey	
14:50～15:50		第1会場	教育研修講演3	新たな解剖学的知見からみた足部スポーツ障害の診断と治療	仁木 久照	

日本手外科学会 教育研修講演単位

下記のセッションは、日本手外科学会教育研修講演単位が取得可能です（1講演 /1 単位 /1,000 円）。

1. 申込方法

単位受付にて本誌巻頭綴じ込みの「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えてお申し込みください。受付時に受講証明書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入のうえ、講演終了後に「日手会提出用」を講演会場出口の係員にお渡しください。「受講者控え」は各自で保管してください。

2. 対象セッション

日時		会場	セッション名	演題名	演者
9月8日(金)	12:30～ 13:30	第1会場	ランチョン セミナー1	障害者の運動生理学上の特質 —健康寿命延伸のための運動指導でも応用出来る知見—	田島 文博
		第4会場	ランチョン セミナー4	アスリートの手関節、手指外傷と障害 —競技特性や選手の環境に配慮した治療、復帰支援—	中尾 悦宏
9月9日(土)	12:30～ 13:30	第3会場	ランチョン セミナー7	スポーツ外傷・障害における PRP 療法の基礎と実践 —病態に応じた PRP の使い分けの時代へ—	齋田 良知
	13:40～ 14:40	第2会場	招待講演3	The Paralympic Athlete –Common Performance Issues	Vicky Goosey-Tolfrey

日本リハビリテーション医学会 生涯教育研修会単位

下記のセッションは、日本リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医生涯教育が10単位（日本専門医機構リハビリテーション科専門医1単位）取得可能です（1講演 /1,000 円）。

1. 申込方法

単位受付にて本誌巻頭綴じ込みの「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えてお申し込みください。受付時に参加証をお渡しいたしますので、申請まで各自で保管してください。

2. 対象セッション

日時		会場	セッション名	演題名	演者
9月8日(金)	12:30～ 13:30	第1会場	ランチョン セミナー1	障害者の運動生理学上の特質 —健康寿命延伸のための運動指導でも応用出来る知見—	田島 文博
9月9日(土)	13:40～ 14:40	第2会場	招待講演3	The Paralympic Athlete –Common Performance Issues	Vicky Goosey-Tolfrey

健康・体力づくり事業財団 健康運動指導士及び健康運動実践指導者登録更新履修単位

第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会は、健康・体力づくり事業財団健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として、講義3.0単位が認められます。(認定番号：176479)

1. 申込方法

参加受付後、「健康運動指導士証および健康運動実践指導者証」を、単位受付にお持ちください。登録番号を確認のうえ、受講証明書をお渡しいたしますので、申請まで各自で保管してください。また、単位受付にて「登録更新に係る認定講習会受講証明書交付者一覧表」に、登録番号と氏名をご記入のうえ、各セッションにご参加ください。

日本体育協会 公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー (JASA-AT) 義務研修

第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会は、日本体育協会公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー (JASA-AT) 資格更新のための義務研修の一つとなります。資格をお持ちの方は、ご自身のスポーツ指導者マイページにて義務研修受講状況をご確認のうえ、未受講の方は下記のとおり手続きをしてください。

1. 義務研修受講終了申請方法

1) 次ページの対象セッションを、合計4時間(240分)以上聴講してください。各セッションは、最初から最後まで聴講いただく必要があります。

2) 申込方法

本誌巻頭綴じ込みの「出席確認カード」に必要事項をご記入のうえ、コピーを日本体育協会までFAXにて送付してください。その際、表面に学会参加登録したネームカード(参加証明書)のコピーを貼付してください。

※公認アスレティックトレーナーの方は、一次救命処置資格の認定証(コピー可)も貼付してください。

※「出席確認カード」は、日本体育協会HPからもダウンロードが可能です。

2. 送付先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

日本体育協会 スポーツ指導者育成部

スポーツドクター担当/アスレティックトレーナー担当

FAX: 03-3481-2284 (TEL: 03-3481-2226)

3. 送付期限

2017年9月22日(金)

4. 研修受講状況および資格有効期限確認方法

1) 指導者マイページよりご確認ください。

指導者マイページ URL <https://my.japan-sports.or.jp/login>

2) 登録状況および指導者マイページに関するご質問は、下記までお問い合わせください。

TEL: 03-5148-1763 (公認スポーツ指導者登録係)

3) 指導者マイページを利用したことがない方は、ログイン画面より是非ご登録ください。

- 4) 既に有効期限が切れている方は、資格の更新にあたり「再登録申請書」の提出および再登録料が別途必要となる場合があります。出席確認カードを提出後、日本体育協会までお問い合わせください。
- 5) マイページ上の義務研修受講状況の反映には、出席確認カードの送付期限から2週間程度お時間をいただきます。予めご了承ください。

5. 対象セッション

	日時	会場	セッション名	演題名
9月8日(金)	8:30～9:30	第1会場	特別講演	オリンピックとスポーツ医・科学
		第2会場	教育研修講演1	スポーツ参加と変形性関節症
	8:30～10:00	第3会場	シンポジウム5	育成世代へのスポーツ障害プロジェクト
	9:40～11:00	第1会場	シンポジウム1	2020年東京オリンピック：準備と対策
	9:40～11:10	第2会場	シンポジウム3	2019 RWCに向けて：準備と対策
	10:10～11:30	第3会場	パネルディスカッション2	肘 OCD の難治症例に対する治療戦略
	11:20～12:20	第1会場	パネルディスカッション1	スポーツにおける荷重関節軟骨損傷
		第2会場	招待講演2	Topic1: Highlight in the evolution of ACL surgery : Remnant preserved versus Non-remnant ACL Reconstruction Using Achilles Allograft Topic2: Arthroscopic Assisted Simultaneously ACL and PCL Reconstruction in Knee Dislocation
	12:30～13:30	第1会場	ランチョンセミナー1	障害者の運動生理学上の特質 —健康寿命延伸のための運動指導でも応用出来る知見—
		第2会場	ランチョンセミナー2	膝関節スポーツ外傷に起因する軟骨障害と骨切り術
		第3会場	ランチョンセミナー3	スポーツに伴う関節軟骨傷害の病態と治療
		第4会場	ランチョンセミナー4	アスリートの手関節、手指外傷と障害 —競技特性や選手の環境に配慮した治療、復帰支援—
	13:40～14:40	第1会場	特別企画	オリンピックメダリストに聞く —旭化成柔道部 ケガとの闘い：過去・現在・未来—
	14:50～16:00	第3会場	パネルディスカッション3	2020東京五輪新規採用種目のメディカルサポート：現状と課題
	14:50～16:20	第1会場	シンポジウム2	ナショナルチーム帯同の現状と課題
	14:50～16:30	第2会場	シンポジウム4	ストップ・ザ・投球障害
16:10～17:30	第3会場	シンポジウム6	2020年東京パラリンピックにむけて：医師の役割	
16:30～17:30	第1会場	招待講演1	The Approach to the Complex Knee: Alignment, Cartilage and Meniscus	
9月9日(土)	9:10～10:30	第2会場	パネルディスカッション6	ナショナルチームにおける女性アスリートのメディカルサポート
	9:10～10:40	第1会場	パネルディスカッション4	スポーツ医学イノベーション：継承と革新
		第3会場	パネルディスカッション8	コンタクトスポーツの肩関節脱臼
	10:50～12:10	第2会場	シンポジウム7	新たに開始された学校における運動器検診 —より有意義な検診に向けて—
	10:50～12:20	第1会場	パネルディスカッション5	スポーツにおける頭頸部外傷の現状と課題：横断的な対策と治療を目指して
	12:30～13:30	第1会場	ランチョンセミナー5	スポーツ愛好者における脊椎疾患の手術タイミング —抗凝固薬休薬も含めてのインフォームドコンセント—
		第2会場	ランチョンセミナー6	ラグーマンの膝スポーツ外傷
		第3会場	ランチョンセミナー7	スポーツ外傷・障害における PRP 療法の基礎と実践 —病態に応じた PRP の使い分けの時代へ—
		第4会場	ランチョンセミナー8	自家腱ハイブリッド代用材料を用いた膝靭帯再建術：基礎と臨床
	13:40～14:40	第1会場	教育研修講演2	脊椎領域におけるスポーツ医学の最近の話題
		第2会場	招待講演3	The Paralympic Athlete —Common Performance Issues
	14:50～15:50	第1会場	教育研修講演3	新たな解剖学的知見からみた足部スポーツ障害の診断と治療
	14:50～16:10	第3会場	パネルディスカッション9	武道のスポーツ医学：現状と課題
14:50～16:20	第2会場	パネルディスカッション7	ACL 再建術後の早期復帰は可能か？	

日本理学療法士協会 専門理学療法士・認定理学療法士資格取得単位

日本理学療法士協会専門理学療法士および認定理学療法士資格取得に係る履修ポイント基準の1-8で学術集会参加10ポイント、履修ポイント基準の4-6で発表5ポイントが取得できます。後日、参加者が協会へ申請して手続きをしてください。

日本健康運動看護学会 健康スポーツナース認定資格更新講習会

第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会は、日本健康運動看護学会健康スポーツナースの登録更新に必要な履修単位として、講義1時間分が認められます。

1. 申込方法

参加受付後、単位受付にて「登録更新に係る認定講習会受講者一覧表」に登録番号と氏名をご記入のうえ、各セッションにご参加ください。

日本医師会 認定健康スポーツ医制度再研修単位

複数のセッションについて、日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修の単位を申請中です。受講料は無料ですが、研修会受講のためだけに入場される場合は学術集会参加費が必要です。

1. 申込方法

単位受付にて、芳名帳に必要事項をご記入ください。受付時に参加証をお渡しいたしますので、各自で保管してください。

2. 対象セッション

対象セッションにつきましては、承認され次第、学術集会HPに掲載いたします。

日本医師会 生涯教育講座単位

下記のセッションは、日本医師会生涯教育講座単位が取得可能です。受講料は無料ですが、受講のためだけに入場される場合は学術集会参加費が必要です。

1. 申込方法

単位受付にて、芳名帳に必要事項をご記入ください。受付時に参加証をお渡しいたしますので、各自で保管してください。

2. 対象セッション

日時	会場	セッション名	演題名	演者	
9月8日(金)	8:30～ 9:30	第1会場	特別講演	オリンピックとスポーツ医・科学	川原 貴
		第2会場	教育研修講演1	スポーツ参加と変形性関節症	松田 秀一
	11:20～ 12:20	第2会場	招待講演2	Topic1: Highlight in the evolution of ACL surgery : Remnant preserved versus Non-remnant ACL Reconstruction Using Achilles Allograft	Churl Hong Chun
				Topic2: Arthroscopic Assisted Simultaneously ACL and PCL Reconstruction in Knee Dislocation	
	12:30～ 13:30	第1会場	ランチョン セミナー1	障害者の運動生理学上の特質—健康寿命延伸のための運動 指導でも応用出来る知見—	田島 文博
		第2会場	ランチョン セミナー2	膝関節スポーツ外傷に起因する軟骨障害と骨切り術	岡崎 賢
		第3会場	ランチョン セミナー3	スポーツに伴う関節軟骨傷害の病態と治療	内尾 祐司
		第4会場	ランチョン セミナー4	アスリートの手関節、手指外傷と障害— 競技特性や選手の環境に配慮した治療、復帰支援—	中尾 悦宏
	16:30～ 17:30	第1会場	招待講演1	The Approach to the Complex Knee: Alignment, Cartilage and Meniscus	Daniel C. Wascher
	9月9日(土)	12:30～ 13:30	第1会場	ランチョン セミナー5	スポーツ愛好者における脊椎疾患の手術タイミング —抗凝固薬休薬も含めてのインフォームドコンセント—
第2会場			ランチョン セミナー6	ラグーマンの膝スポーツ外傷	堀部 秀二
第3会場			ランチョン セミナー7	スポーツ外傷・障害におけるPRP療法の基礎と実践 —病態に応じたPRPの使い分けの時代へ—	齋田 良知
第4会場			ランチョン セミナー8	自家腱ハイブリッド代用材料を用いた膝靭帯再建術： 基礎と臨床	近藤 英司
第5会場			ランチョン セミナー9	動的不安定性を指標とした変形性膝関節症の保存的治療 提案	青山 朋樹
13:40～ 14:40		第1会場	教育研修講演2	脊椎領域におけるスポーツ医学の最近の話題	山崎 正志
		第2会場	招待講演3	The Paralympic Athlete -Common Performance Issues	Vicky Goosey-Tolfrey
		第3会場	企画レクチャー： 開業医に役立つ 実践セミナー	整形外科日常診療に役に立つ超音波検査	福田 一
14:50～ 15:50		第1会場	教育研修講演3	新たな解剖学的知見からみた足部スポーツ障害の診断と 治療	仁木 久照

日本運動器科学会 運動器リハビリテーションセラピスト資格継続研修会

下記のセッションは、日本運動器科学会運動器リハビリテーションセラピスト資格継続研修会として認定されております（1 講演 /1 単位 /1,000 円。上限は1 日最大4 単位まで、2 日間で6 単位まで）。

1. 申込方法

単位受付にて本誌巻頭綴じ込みの「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えてお申し込みください。受付時に受講証明書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入のうえ、講演終了後に「セラピスト研修会事務局保存用」を講演会場出口の係員にお渡しください。「受講者保存用」は各自で保管してください。

※「セラピスト研修認定番号（9桁の数字）」が必要となりますので、忘れずにご用意ください。

※受講証明書を、当日中に提出し忘れた場合は無効となりますのでご注意ください。

※単位取得ができるのは、セラピストとして認定されていて、認定証の有効期限があるセラピストのみです。資格取得研修会を受講しただけで認定証を持っていない方や認定証の有効期限が切れてしまっている方が受講しても単位取得はできません。

2. 対象セッション

日時	会場	セッション名	演題名	演者	
9月8日(金)	8:30 ~ 9:30	第1会場	特別講演	オリンピックとスポーツ医・科学	川原 貴
		第2会場	教育研修講演1	スポーツ参加と変形性関節症	松田 秀一
	11:20 ~ 12:20	第2会場	招待講演2	Topic1: Highlight in the evolution of ACL surgery : Remnant preserved versus Non-remnant ACL Reconstruction Using Achilles Allograft	Churl Hong Chun
				Topic2: Arthroscopic Assisted Simultaneously ACL and PCL Reconstruction in Knee Dislocation	
	12:30 ~ 13:30	第1会場	ランチョンセミナー1	障害者の運動生理学上の特質 —健康寿命延伸のための運動指導でも応用出来る知見—	田島 文博
		第2会場	ランチョンセミナー2	膝関節スポーツ外傷に起因する軟骨障害と骨切り術	岡崎 賢
		第3会場	ランチョンセミナー3	スポーツに伴う関節軟骨傷害の病態と治療	内尾 祐司
		第4会場	ランチョンセミナー4	アスリートの手関節、手指外傷と障害 —競技特性や選手の環境に配慮した治療、復帰支援—	中尾 悦宏
	16:30 ~ 17:30	第1会場	招待講演1	The Approach to the Complex Knee: Alignment, Cartilage and Meniscus	Daniel C. Wascher
	9月9日(土)	12:30 ~ 13:30	第1会場	ランチョンセミナー5	スポーツ愛好者における脊椎疾患の手術タイミング —抗凝固薬休薬も含めてのインフォームドコンセント—
第2会場			ランチョンセミナー6	ラグーマンの膝スポーツ外傷	堀部 秀二
第3会場			ランチョンセミナー7	スポーツ外傷・障害におけるPRP療法の基礎と実践 —病態に応じたPRPの使い分けの時代へ—	齋田 良知
第4会場			ランチョンセミナー8	自家腱ハイブリッド代用材料を用いた膝靭帯再建術：基礎と臨床	近藤 英司
第5会場			ランチョンセミナー9	動的不安定性を指標とした変形性膝関節症の保存的治療提案	青山 朋樹
13:40 ~ 14:40		第1会場	教育研修講演2	脊椎領域におけるスポーツ医学の最近の話題	山崎 正志
		第2会場	招待講演3	The Paralympic Athlete –Common Performance Issues	Vicky Goosey-Tolfrey
14:50 ~ 15:50		第1会場	教育研修講演3	新たな解剖学的知見からみた足部スポーツ障害の診断と治療	仁木 久照

日本リウマチ学会 教育研修会単位

下記のセッションは、日本リウマチ学会教育研修会単位が取得可能です（1日目/1単位/1,000円。2日目/2単位/2,000円）。本研修会単位は、専門医資格取得者及び受験予定者、登録ソノグラファー維持に必要となります。

1. 申込方法

単位受付にて本誌巻頭綴じ込みの「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えてお申し込みください。受付時に受講証明書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入のうえ各自で保管してください。なお、芳名帳に必要事項をご記入のうえ、対象セッションにご参加ください。

※専門医資格及び登録ソノグラファー両方の単位が必要な受講者は、受講証明書を各自でコピーして保管してください。

2. 対象セッション

日時	会場	セッション名	演題名	演者	
9月8日(金) 1単位	8:30～ 9:30	第2会場	教育研修講演1	スポーツ参加と変形性関節症	松田 秀一
	12:30～ 13:30	第2会場	ランチョン セミナー2	膝関節スポーツ外傷に起因する軟骨障害と骨切り術	岡崎 賢
		第3会場	ランチョン セミナー3	スポーツに伴う関節軟骨傷害の病態と治療	内尾 祐司
9月9日(土) 2単位	12:30～ 13:30	第1会場	ランチョン セミナー5	スポーツ愛好者における脊椎疾患の手術タイミング —抗凝固薬休薬も含めてのインフォームドコンセント—	富士 武史
		第5会場	ランチョン セミナー9	動的不安定性を指標とした変形性膝関節症の保存的治療 提案	青山 朋樹
	13:40～ 14:40	第1会場	教育研修講演2	脊椎領域におけるスポーツ医学の最近の話題	山崎 正志

日本リウマチ財団 登録医・リウマチケア看護師・登録薬剤師教育研修単位

下記のセッションは、日本リウマチ財団登録医・リウマチケア看護師・登録薬剤師の教育研修単位が取得可能です（1 講演 /1 単位 /1,000 円）。

1. 申込方法

単位受付にて本誌巻頭綴じ込みの「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えてお申し込みください。受付時に証明書をお渡しいたしますので、新規登録・更新時まで各自で保管してください。なお、芳名帳に必要事項をご記入のうえ、対象セッションにご参加ください。

※リウマチケア看護師・登録薬剤師の教育研修単位カリキュラムコード（CC）

- ◎リウマチケア看護師：2-1 疾患と治療の理解、2-2 ケアの対象となる人の理解、3-1 チームアプローチ、IPW：InterprofessionalWork（専門職連携）
 ◎登録薬剤師：2-1 疾患と治療の理解、2-3 薬物療法に対する薬学的管理指導の実践、3-1 チームアプローチ

2. 対象セッション

日時		会場	セッション名	演題名	演者	登録医	リウマチケア 看護師	登録 薬剤師
9月8日(金)	8:30～ 9:30	第2会場	教育研修講演1	スポーツ参加と変形性関節症	松田 秀一	○	○	○
	12:30～ 13:30	第3会場	ランチョン セミナー3	スポーツに伴う関節軟骨傷害 の病態と治療	内尾 祐司	○	/	/
9月9日(土)	12:30～ 13:30	第1会場	ランチョン セミナー5	スポーツ愛好者における脊椎疾 患の手術タイミング —抗凝固薬休薬も含めてのイン フォームドコンセント—	富士 武史	○	/	/
	13:40～ 14:40	第1会場	教育研修講演2	脊椎領域におけるスポーツ 医学の最近の話題	山崎 正志	○	/	/